

7番（小川義昭君）

ぜひお願いいたします。

これにて私の一般質問が終わりますが、本日はあえて行政と市民との橋渡し役としての議員の責務というものを強く意識した結果、市民からの要望に軸足を置いた一般質問となりました。

それでは、今任期最後の定例会議の一般質問を締めくくり、大トリとして久しぶりに郷土の俳人、千代女の句を詠みます。この句は、日本海の冬景色を描いた作品であります。

「こぼれては 風拾い行く 千鳥かな」冬の海辺に吹く強い風にたたかれ、ともすると吹き飛ばされ、群れからこぼれ落ちそうになる千鳥が、吹く風にあらがって仲間たちに追いつがる姿を詠んだ句であります。

この雄々しい姿に私たちはおのれもかくあるべしと教えられているような気がいたします。この気概を来る年に向け、奮い立たせたいものであります。終わります。